

【ヨハネの黙示録第14章】

「彼らは、御座の前と、四つの生き物および長老たちの前とで、
新しい歌を歌った。～」(黙示録14:3)

あなたはどんな歌を主に捧げますか？今年も「感謝と賛美とリバイバルキャンプ」がアメリカで行われ、70名近くの方々が参加されました。天に帰られたマーリン・キャロザーズ師の遺産「感謝と賛美」をいっぱい受けて、色々なハプニングも許されましたが、大きな恵みを抱えて帰国することでしょう。今年もハリウッドで路上ライブが導かれ、某牧師の200回の電話によってひらかれたアメリカのゴスペルの大御所ステーブン氏との交わりで、賛美を評価していただく機会も与えられ、賛美のレベルがぐっと高まってきました。

この章は13章とは全く違った情景で、シオンの山に立った小羊と144000人。大水の音のようで、また、激しい雷鳴のような声。また、立琴をひく人々が立琴をかき鳴らしている音のような声で新しい歌を歌いました。その額に小羊の名と小羊の父の名とが記してあります。

一方獣を拝む者は、その右の手かその額かに、獣の刻印を受けさせられています。その刻印がされなかった人々は売ることも買うこともできないというように、実際の社会生活の中で様々な差別を受け、のけ者にされ、様々な迫害と困難の中に置かれます。この患難期を通ったからこそ歌える主への賛美“新しい歌”です。(14:3)。

彼らは童貞なのでありますが、偶像に汚されていず、純粋な信仰を持った人です。また、「小羊が行く所にはどこにでもついていく」とありますが、救い主にどこまでも聞き従い、主を愛し、忠誠と従順な信仰を持った人です。彼らは患難期に勝利する者の初穂だと記されていますが、彼らの伝道と証しによって、多くの実、すなわち多くの勝利者たちが現われてきます。彼らの口には偽りがなく、傷がない者です。十字架で流された血潮によって私たちが罪の中から贖い出してくださったという救いの御業への賛美であり、この小羊なるイエス・キリストこそが賛美と栄光をお受けになるにふさわしいただお一人の救い主、王の王、主の主であられることを喜んで賛美する人。そんな人が新しい歌を歌う人です。

天に於ける勝利と喜びがやがて来ることを知っているのに、今苦難の中に置かれていても、試みの中に置かれていても、なおなお感謝と賛美を持って主を崇め賛美して忍耐することができます。12節「神の戒めを守り、イエスに対する信仰を持ち続ける聖徒たちの忍耐はここにある。」

私達も賛美隊として、主が語られた所に行って賛美しましょう！日々主によって新しくされて、主の喜ばれる新しい歌を！

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014. 3. 30 No. 782

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ペリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



♪桜咲く舞い上がる あなたのことをおもう～♪

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>

